



よくわかる

小平市みどりの基本計画 2010

やさしく歩ける水と緑の美しいまち



みどりの基本計画ってなんだろう？

みどりの基本計画は、小平市が、多くの市民のみなさんの意見を聞きながら、都市緑地法という法律に基づいてつくった計画です。

この計画は、樹木や草花などの植物を育てるだけでなく、みなさんの身近にある公園や雑木林^{そうきばやし}、畑や果樹園、庭や窓辺、学校や児童館、用水路や道路などのみどりの空間を、守り、育て、豊かにしていく、みどりのまちづくりの計画です。

小平の歴史や文化、市民の活動など、小平の特徴^{とくちょう}を活かしながらか、みどりのまちづくりを進めていくことが目標^{もくひょう}です。たとえば、庭や窓辺にみどりを増やすこと、武蔵野の雑木林^{そうきばやし}などを守ること、ふるさとらしい公園をつくること、まちなみを美しくすることなどがあります。

この計画には、これから10年間に、何をしていくのか、ということが書いてあります。市役所の人ができること、市民のみなさんがすること、それぞれ役割がありますが、小平のみんなが協力しあって進めていくことが大切になります。

小学生や中学生のみなさんができることもあります。樹木や草花がたくさんあって、小平に住んでいて良かったと思えるような、みどりがあふれるすばらしい小平のまちをみんなで作っていきましょう。



みどりの役割

みどりは、とても多くの役割をもっています。この計画では、みどりの役割のうち、次の4つを大切に、計画づくりを進めました。

みどりの役割

環境とみどり

- ・人びとや生きものが暮らす環境をよくします。

レクリエーションとみどり

- ・遊んだり、スポーツをしたり、環境学習の場になります。

防災とみどり

- ・大地震や火災などの時の避難地になったり、被害を防ぎます。

景観とみどり

- ・彩り豊かな四季を演出して、まちを美しくし、気持ちよくします。



今の小平のみどり

多くの市民のみなさんが知っている“小平グリーンロード”は、ほかの市にはない、小平の大きな特徴です。ほかにも、いろいろなみどりがありますが、今の小平のみどりには次のような特徴と問題があります。

小平のみどりの特徴

しっかりとしたみどりの骨組みがあります

- ・“小平グリーンロード”が、小平市をほぼ一周しており、とてもしっかりとした、みどりの骨組みになっています。
- ・ここから、みどりの帯をつなげていく必要があります。

雑木林や畑など「ふるさと」といえるみどりがあります

- ・江戸時代から使われていた雑木林や畑、用水路などがあります。
- ・この武蔵野らしさが残っているみどりを将来へ伝える方法を考える必要があります。

住宅地のみどりは思ったよりも少ないところがあります

- ・家の近くなどを歩いてみると、みどりを見かけないところもあります。
- ・見えるみどりを、もっと増やしていく必要があります。

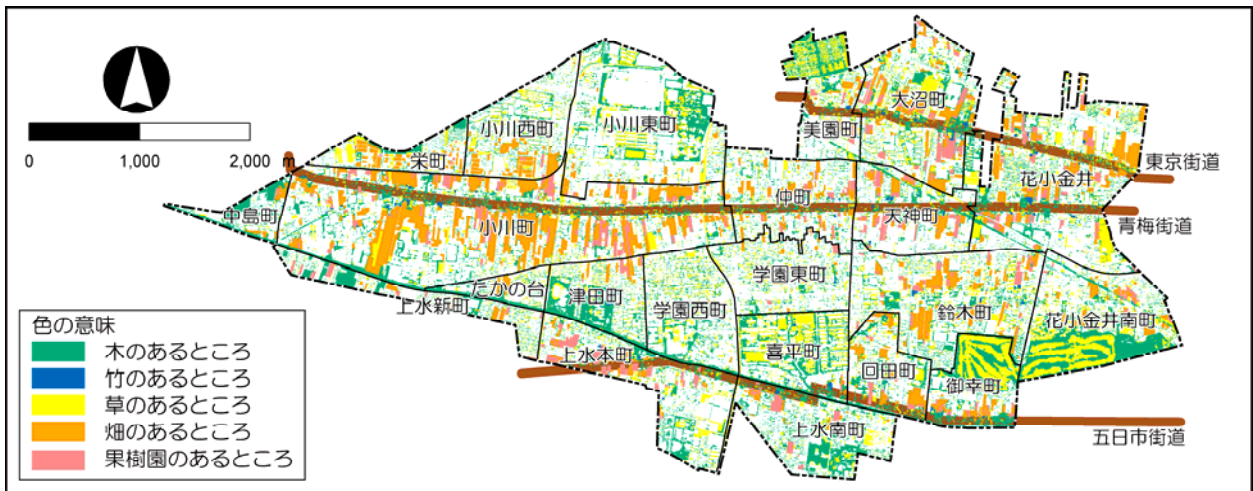
みどりの質が変わり始めています

- ・昔は雑木林から薪を取るなど、家の庭のように手入れをしていました。
- ・今は、管理をする人が少なくなってしまう、林がなくなりつつあります。

市民の参加と協力により支えられています

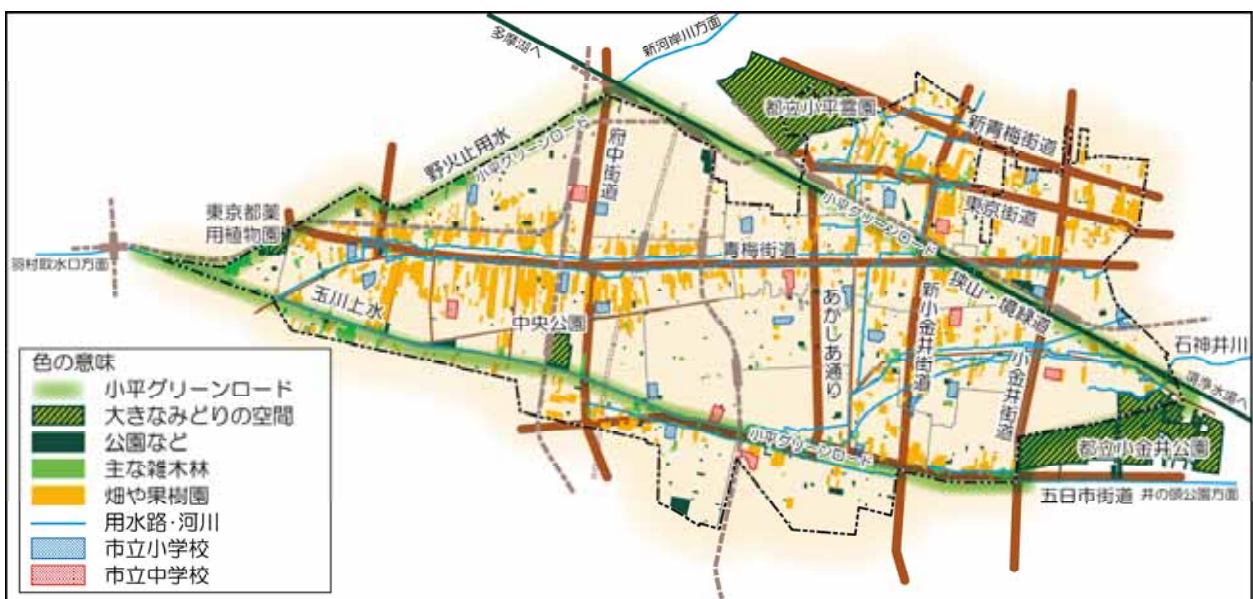
- ・小平市のみどりは大切なものだと、みんな思っています。
- ・子どもから大人まで、多くの市民が協力して、将来へ伝えていくことが重要です。

下の図は、空から見て、植物におおわれている場所に色を付けたものです。
 緑色は、木のあるところで、面積が最も多いのですが、小さい固まりが多いため、あまり目立ちません。オレンジ色とピンク色は、畑などの農地です。
 青梅街道沿いに、長方形の細長い農地が多くありますが、これは、江戸時代から300年以上にわたって畑として使われてきたところです。



地面が植物におおわれている場所

下の図は、みどりのまちづくりを進めるときに大切な場所を示しています。
 小学校と中学校も示してありますので、上の図と見比べながら、学校の周りや、家の周りがどうなっているのか、調べてみてください。



みどりのまちづくりで大切な場所



計画の考え方

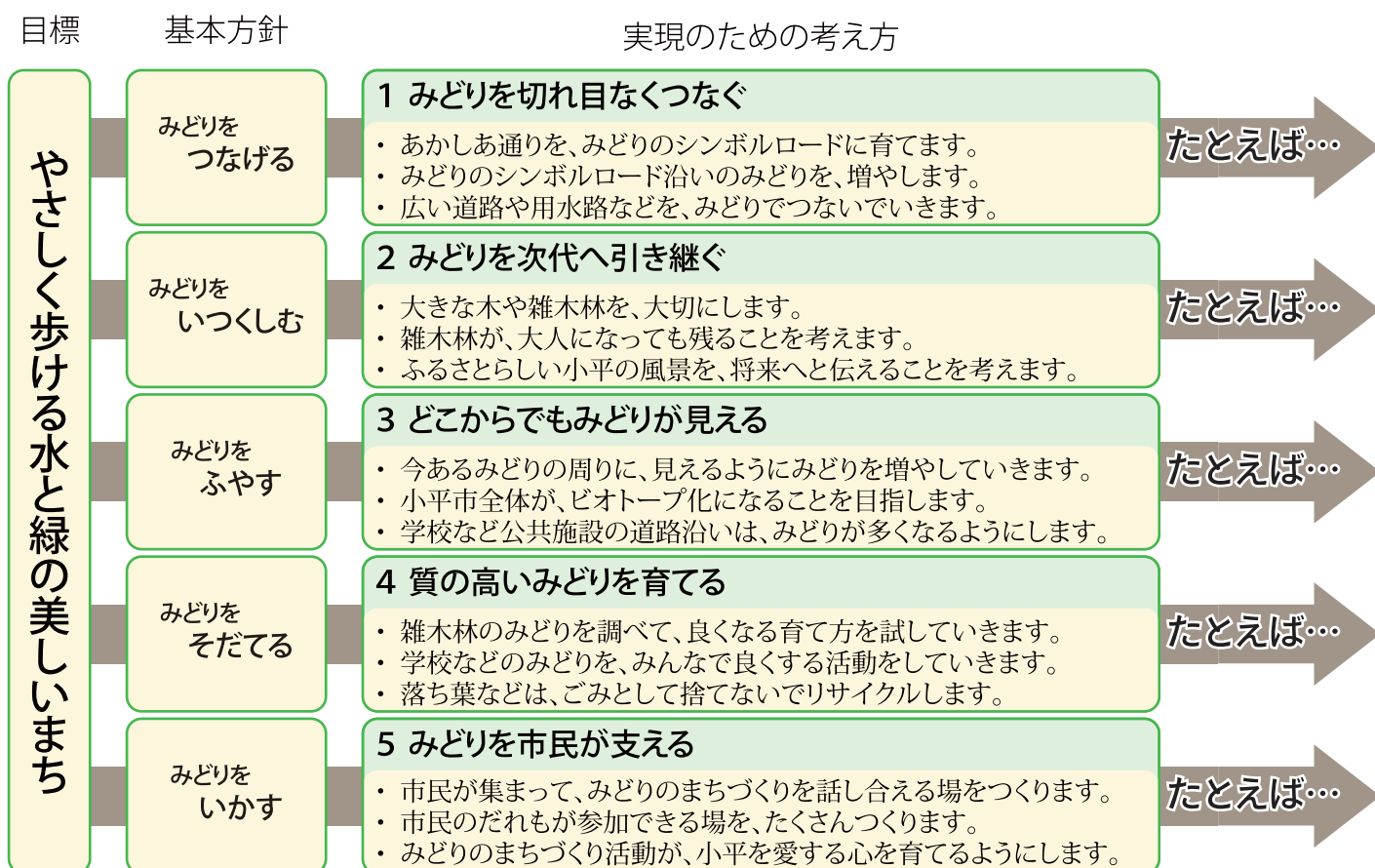
水と緑のまちづくりの目標

やさしく歩ける水と緑の美しいまち

この目標は、^{みず}水と^{みどり}緑に恵まれた小平市の^{しょうらい}将来の姿となるものです。

「やさしく歩ける」には、子ども、大人、^{こうれい}高齢の人、障がいのある人、そして、小平に住んでいる人、ほかのまちから訪ねてくる人、あらゆる人が、公園や用水路、家の周りなどを、花や緑とふれあいながら気持ちよく歩ける、という意味を込めています。そのようなまちでは、人びとはやさしい気持ちにあふれ、やさしさをもって人と人とがふれあい、やさしさをもって生きものも大切にすることでしよう。

下の図は、この目標の実現に向けた5つの方針と考え方をまとめたものです。この考え方にそって、みどりのまちづくりを進めていきます。





重点的に進めていくこと

小平市では、みどりのまちづくりのために、100 ぐらいの取り組みを行っていきます。

その中から、これからの 10 年間に、重点的に進めていく、25 の取り組みを決めました。これらを実現するには、みなさんと一緒に考えて、行動することが大切になります。

みなさんと関係が深い取り組みを、いくつか紹介しましょう。



あかしあ通り



学校の花壇

重点的に進めていくことの例

あかしあ通りをみどり豊かにする

あかしあ通りに植えてある木が、皆さんが大人になったときに、大きくのびのびと育った姿が実現するように、木の種類や、植える場所などを、多くの人と話し合っ、少しずつ良くしていきます。道路沿いの家や会社の人たちにも協力してもらいながら、フェンスや庭なども、植物で美しく飾るようにしていきます。

雑木林を守る

大人になっても雑木林が今のようにあるために、切ってはいけない場所を決めることや、入ってよい場所を決めることや、いつもきれいな姿であるように、みんなで掃除をすることなど、多くの人たちで林を守る活動を始めていきます。

みどりにあふれた学校をつくる

学校の周りのフェンス沿いに、みんなで花だんをつくったり、学校のあまり使っていないところで、野菜、くだものを育てたりすることや、学校の校庭や近くの広い場所で森づくりを体験したりしていきます。それぞれの学校で、できるところから始めていきます。

みどりを調べてみる

小平市には、どんな植物があって、どんな鳥や虫がいるのか、まだまだわからないことがたくさんあります。小平にとって大切な生きもの、外国から来て問題になっている生きものなど、どのような生きものがあるのか調べます。

相談できるようにする

これから活動を始めると、わからないことや知らないことが、たくさん出てくると思います。これは、大人も同じです。みどりのことなら、だれでも、いつでも、すぐに相談できるような仕組みをつくりま。



小平の^{しょうらい}みどりの将来の姿

しっかりしたみどりの骨組みの“小平グリーンロード”を大切にしながら、たくさんある用水路と、市内をたてよこにとおる道路のみどりをつないで、みどりの空間が連続するようにしていきます。このほか、公園をつくりなおしたり、昔ながらの雑木林や畑を守ったり、大切にしたりしていきます。

小平のみどりの^{しょうらい}将来の姿を共有して、みなさんが思っていることを大切にしながら、やさしく歩ける水と緑の美しいまちづくりを進めていきましょう。





小川用水（あじさいの小径）

この図の、くわしい内容を知りたい人は、小学校、中学校、市役所や図書館などに置いてある本か、小平市のホームページにある“小平市みどりの基本計画 2010” を見てください。



みどりのゾーン

- | | | | |
|--|------------------------|--|-------------------|
| | ふるさとらしさを大切にする場所 | | 雑木林を大切にする場所 |
| | 特にふるさとらしさを大切にする場所 | | 家の周りで花と緑を増やしていく場所 |
| | 畑や林を大切にしながらまちづくりを進める場所 | | |

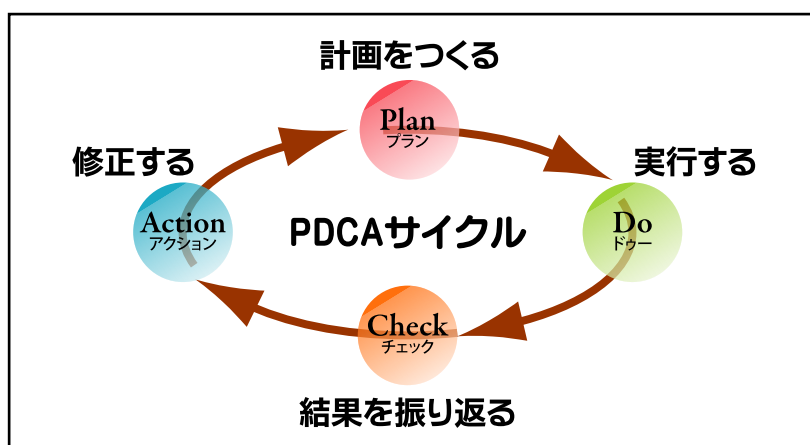


計画の進め方

計画をつくっても、思い通りには進まないこともあります。そんな時には、どこに問題があったのかを考えて、思ったとおりに進むように、計画を修正する必要があります。

そのためには、きちんと計画どおりに進んでいるかを点検しなければいけません。つまり、実行した結果を振り返って評価をして、より良くするために計画を修正したりすることです。これを繰り返しながら、計画を進めていきます。

これは、「PDCA サイクル」と呼ばれていて、会社の仕事でも、どうしてもっと良くなるのか考えながら進めます。みなさんも、勉強や練習が計画したとおりに進まないときに、どこに問題があるかを考えて、良くなるように直しますね。それと同じことで、目標を実現するには、とても大切なこととなります。



くわしい内容を知りたい人は、小平市のホームページにある“小平市みどりの基本計画 2010”を見てください。本は、小学校、中学校、市役所、図書館などに置いてあります。

“小平市みどりの基本計画 2010”を読んでもわからないことや、先生に聞いてもわからないことがあったら、手紙、電話、電子メールなどで、市役所の人に聞いてください。自分の考えをまとめるためにも、手紙が良いと思います。お手紙が来るのを楽しみに待っています。

れんらくさき
連絡先

つかったところ	こだいらし	としけんせつぶ	みず	みどり	こうえんか
住	所	小平市	都市建設部	水と緑	と公園課
			〒187-8701		
			東京都小平市小川町二丁目	1333	番地
電話番号			(042)	346-9830	
電子メール			koen@city.kodaira.lg.jp		

平成 22 年(2010 年)3 月 31 日